

議会だより

● 発行所 ●

一宮町議会

〒299-4396 千葉県長生郡一宮町一宮2457
TEL 0475 (42) 2111 (代)
TEL 0475 (42) 1421 (直)
FAX 0475 (42) 2465

発行 一宮町議会
編集 議会報編集委員会



手作り“たこ”だよ うれしいなあー（東浪見保育所）

19年度決算認定される

平成21年2月
第130号

- 12月定例議会で決まったこと …… (2)～(3)
- 19年度決算審査特別委員会報告 …… (4)～(8)
- 一般質問5名の議員より …… (9)～(12)
- 臨時議会で決まったこと …… (13)
- 議会の主な動き・編集後記 …… (14)

十二月定例議会・条例改正・制定

平成20年第4回一宮町定例議会は12月9日に開催され、町長の行政報告をはじめ、一般質問は5名の議員がおこないました。

また、町側より平成19年度一般会計他6特別会計の決算認定のほか、議案として、条例の制定・一部改正6件、一般会計補正1件、同意1件が提出され、すべて原案どおり可決されました。



初めての平成生まれの成人式

一宮町事務分掌条例の一部改正

町の課が変わります！

新しいまちづくりプランの施策として適正かつ合理的な行政運営を推進していくため、課の改正をおこないました。

主な内容として、「企画財政課」を「まちづくり推進課」に変更し、「税務課、特別収税課」を統合し「税務課」に、「環境課、建設課、都市整備課」を統合し「都市環境課」に、「産業課、商工観光課」を統合し「産業観光課」に改正します。

なお、「総務課」、「住民課」、「福祉健康課」、「保育所」は、今までどおりです。

これにより、4月1日から現行の「12課」から「8課」になります。

一宮町職員の再任用に

関する条例の制定

この条例は、定年退職等により一旦退職した者を1年以内の任期を定めて改めて採用することができる制度で、国は平成13年4月1日からこの新再任用制度を導入するため、国家公務員法、一般職の職員の給与に関する法律、一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律等の一部改正し運用しているところです。今回、国や県に習い新たに条例を制定するものです。

○内容

①対象者

・定年退職者

・勤務延長により勤務した後退職した者

・25年以上勤務した後定年前に退職した者で、退職後5年以内の者

②勤務形態

・フルタイム勤務（40時間／週）及び短時間勤務（16～32時間／週）

③採用方法

・従前の勤務実績等に基づく選考による

④任期

・1年を超えない範囲内で任命権者が定める

・勤務実績等を考慮し、1年を超えない範囲内で更新できる

・任用上限は、65歳に達する年度の年度末まで

⑤給与

・国・県に準じた俸給

1級186,800円から7級364,600円

○施行日 平成21年4月1日

一宮町職員の勤務時間、休暇等 に関する条例の一部改正

非常勤職員等の待遇を改善します。

この条例は、一宮町職員の再任用に関する条例の制定及び非常勤職員等の待遇改善をおこなうための改正です。

○内容

①再任用条例制定に伴い必要事項を加えるための改正

・再任用短期間勤務職員の勤務時間の特例規定追加

・週休日及び勤務時間の割振り、週休日及び勤務時間の割振り等の条文中に字句を追加

②非常勤職員等（パートや臨時的雇用職員等）の待遇改善の規則を制定するために必要事項を加えるための改正

・規則には非常勤職員等の、賃金、通勤に伴う交通費、

休暇等が規定されます。

○施行日 平成21年4月1日

東浪見コミュニティセンターの

設置及び管理に関する

条例の一部改正

東浪見コミュニティセンターの小会議室、大会議室は、平成16年4月1日の利用開始から今まで、地域コミュニティ振興のため無料で開放してきましたが、近年、利用者が定着し、固定化していることと、公共施設の使用に関する受益者負担の公平性を観点に、平成21年4月1日から有料化します。

また、有料化に伴い、今まで1時間単位であった使用時間が、半日単位での申請になります。各施設の使用料及び使用単位は次の表のとおりです。

区分	名称	単位	使用料の額
施設	大 会 議 室	4時間につき	1,200円
	小 会 議 室	4時間につき	800円
	調 理 実 習 室	1時間につき	400円
備 品	発 酵 機	1回につき	1,000円
	冷 凍 冷 蔵 庫	1カ月につき	200円

東浪見コミュニティセンターの会議室が有料になります

一宮町税条例の一部改正

固定資産税及び町県民税の普通徴収（自分で納付）の全額を第1期の納期内に一括して納付した場合に、報奨金を交付する「納期前納付報奨金制度」が平成21年度から廃止されることになりました。

この制度は、納税意識の高揚を目的に創設されたものですが、当初の目的はおおむね達成されていることや、県内各市町村が廃止の傾向にあることなどを勘案し、廃止することとなりました。なお、節減した経費は、今後の「町づくり」の推進に充てられます。

※なお、本制度は廃止となりますが、納付書または口座振替による一括納付は、今までどおり利用可能とのことです。

一般会計補正予算（第2次）

歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ2千5百53万円を追加し、37億3百94万8千円となりました。

主な内容は、一宮町地域公共交通活性化協議会負担金12万4千円、通院介助事業14万7千円、障害者自立支援事業に伴うパソコン機器の整備84万7千円、障害者の介護給付は、利用者増等により1千1百90万8千円、東浪見学童保育クラブ整備6百12万円、乳幼児医療費1百12万7千円、「園芸王国ちは」強化支援事業2百94万2千円、住生活総合調査員報酬7万5千円、東浪見小卒業生からの寄附に伴い学校図書整備5万円、その他職員の健康診断委託や広域市町村圏組合の梯子付き消防車の改修など合わせて2百19万円を追加しました。

これらの補正財源は、国庫支出金5百98万4千円、県支出金1千1百41万6千円、寄附金5万円、前年度繰越金8百8万円です。

一宮町国民健康保険条例の

一部改正

健康保険法施行令等の一部改正に伴い、国民健康保険に加入している方の出産に対し、出産育児一時金として、現行35万円が支給されていましたが、産科医療保障制度の充実を図るため、平成21年1月1日以降に生まれたお子さんから支給額が38万円に改正されました。

同意

固定資産評価審査委員会委員に

森田貞夫さん再任



任期満了となった固定資産評価審査委員会委員に一宮町一宮一、一四三番地の森田貞夫さん（69歳）が提案され、再任されました。

平成19年度各会計の決算審査は、9月定例議会で特別委員会を設置し、閉会中の継続審査として付託されました。

決算審査特別委員会は、10月20日から21日の2日間に亘り慎重に審議がおこなわれました。

審査は、予算で議決された趣旨と目的に従って適正に、そして効率的に執行されたか、期待された行政効果は達成されたか等、また、新年度予算とのつながり等を客観的に判断し、慎重に審議されました。

その結果、一般・国保・老保・介護保険会計は、賛成多数で他の3会計については、全員賛成にて認定すべきものとし、本会議で可決認定されました。

尚、決算審査特別委員会での質疑、回答の一部及び要望は、次のとおりです。

平成19年度決算を認定

平成19年度各会計別決算額

(単位：円)

会計名	収入額	支出額	差引金額	
一般会計	3,515,680,030	3,353,835,252	161,844,778	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	1,271,896,838	1,246,983,986	24,912,852
	老人保健特別会計	1,134,131,944	1,094,329,786	39,802,158
	介護保険特別会計	741,262,490	722,597,872	18,664,618
	一宮荘特別会計	100,728,624	92,253,594	8,475,030
	老人福祉センター特別会計	22,777,776	22,317,139	460,637
	農業集落排水事業特別会計	125,318,052	116,207,434	9,110,618
	小計	3,396,115,724	3,294,689,811	101,425,913
合計	6,911,795,754	6,648,525,063	263,270,691	

決算審査特別委員会											
委員長	小関	国男	副委員長	吉野	繁徳	委員	畑場	博敏	委員	秦	重悦
委員	鶴岡	巖	委員	室川	常夫	委員	高梨	邦俊	委員	緑川	弘行
委員	石野	以和夫									

一般会計

総務・文教

問 広域市町村圏組合（一般会計、水道事業、病院事業）、九十九里地域水道企業団及び一宮聖苑の負担金が平成19年度に5億円を超え、町の一般会計の約15%を占めている。この経費削減についてどのような検討がされているか。

答 一部事務組合の負担金は、構成団体の予算の大きな割合となっており負担金の削減は重要な課題である。広域市町村圏組合等では、各市町村がおこなっている行政改革プラン等の実施はしていないが、それぞれの組合等で独自の改善や経費削減に努力をしている。今後は、更に削減に向け構成団体を交えた検討を協議したところであり、先ずは、平成21年度予算編成に向け、近く具体的検討をおこなう。



一宮小学校 崩落防止工事（現場踏査）

問 顧問弁護士委託料の内容は

答 毎月1回実施している町民の法律相談の相談料であり、町が大きな相談をする場合は別である。

問 不納欠損の要件として、徴収権の時効完成の法定納期限5年間とはどのようなことか。

答 住民登録外や所在が不明な人、住民登録されても課税時には転出してしまいい5年間行方がわからない場合等です。

問 東浪見土地区画整理組合内の固定資産税を宅地並み課税にした場合、税収はどれくらいになるのか。

答 現在農地としてみなし課税をしている土地を、宅地として課税すると1千4百〜1千5百万円の増額になる予定です。

問 滞納整理事務の上級研修の内容は

答 上級研修のうち実務研修としては、滞納者と収税担当者役に分かれ、そのやり取りや話し方の指導を受けます。

経 済

問 差し押さえの決定権限は

答 担当職員は町税吏員を命ぜられているので、差し押さえはおこなえるが、実際は町長の決裁を受け実施している。

日や休日の空いている時、また、夜間に一般に開放している。

問 シルバー人材センターに委託している施設の業務内容は

問 給食費の会計管理は

答 給食費は、給食会計として各学校が、児童生徒の保護者及び職員から徴収し食材料費等の支払いをしている。

問 町の図書室の臨時職員の勤務体制は

答 休館日は月曜日で、火曜日から日曜日の午前8時30分から午後5時まで開館し、常時1名の臨時職員を配置し、2名の臨時職員が3日交代で勤務している。

問 GSSセンター利用状況として、中学校体育の授業の利用内容と一般の利用状況は

答 平日は、主に中学校が授業や部活に使用し、土

問 緊急排水対策費の排水機場点検業務委託（1百15万5千円）の内容は

答 ポンプ場7ヶ所の定期的な保守点検と災害時（集中豪雨、台風）緊急配備を含んだ経費の業務委託です。

問 宮の森霊園の草刈業務は、なぜ森林組合に委託されているのか。

答 一宮町シルバー人材センターと森林組合に見積りを依頼し、安価な業者に依頼している。なお、草刈業務は年5回依頼している。

問 宮の森霊園の管理人の業務内容は

答 朝晩の門扉の開閉、側溝の清掃、草取り及び管理棟の清掃をおこなっている。

問 中央ポンプ場の保守点検は毎年業務委託してい

るにもかかわらず、10年点検をおこなわなければならないのか。

答 10年点検整備は、国土交通省の整備指針に示されており、現場での点検ではなくエンジンのオーバーホールであり必要な整備です。また、年点検とは別におこなう今回の10年定期整備は、機器の更新時の国庫補助事業採択要件となるので、年次計画で実施したいと考えている。

問 「園芸王国ちば」強化支援事業補助金は、冷蔵庫などの補助と聞いているが。

答 梨を収穫し価格の良い時期に出荷をするために、大型冷蔵庫3台の購入費と梨畑の棚に防災網を72a張った補助金です。

問 鳴戸川浄化施設維持管理の委託をしているが、その効果は

答 農村自然環境整備事業で設置した施設で、道路側溝から流れてくる水が非常に汚れているので、その

施設で浄化し鳴戸川へ放流している。年6回の水質検査をおこなっており、水質は基準値内に収まっている。

問 結婚相談事業の成果は

答 社会福祉協議会へ委託し、当初は農業者を対象としていたが、現在は未婚者の全てを対象に年1回のパーティーを開催している。平成19年度は、3組のカップルが成立したが、結婚までには至っていない。

問 宅地開発を目的に事業を進めた区画整理地内土

地は、農地となっており、土地を売買する場合は農地転用手続きが必要となり大変である。宅地開発をするために開発したのだから、届け出制に変え簡略することはできないか。

答 農地法の定めがあり、転用手続きが必要となります。

問 各地で農地の不正転用が問題になっているが、過去に不正転用の例はあるか。

答 山の手の方で1件あり、現状に戻させています。



町道 1-10 号線排水整備工事（現場踏査）

厚生

で、県の水質保全課等の指示を仰ぎ対応したい。

問 不法投棄監視員の効果は

答 町内5ブロックに区分けし、それぞれ監視員1人、補助員5人で監視体制をとっており、平成19年度は家電製品・タイヤ・廃材等の30件の報告を受けている。

問 一宮川をきれいにする会の繰越金の理由は

答 啓蒙看板の作成、稚魚放流等の事業と平成17年度から水質調査を見合わせているための繰越です。

問 地盤沈下対策事業の経過と町の対応は

問 地下水汚染除去対策事業はいつまでか、一時中断は可能か。

答 西部土地改良区揚水機場脇で前年に比べ、最大で25・4mm沈下し、14ヶ所の平均は15・6mmの沈下でした。沈下の原因は定かでない。



三保育所空調設備工事説明状況

はないが、地下水及び天然ガスかん水の採取、また、地震などの自然状況によるものと思われる。九十九里地域地盤沈下対策協議会では、観測・監視に関し平成20年度は郡内の企業と検討会を予定している。

問 学童保育は何時まで預かるのか。また、おやつは出るのか。

答 現在は、社会福祉協議会に委託している。時間は基本的には午後6時30分までであるが、特別の事情がある場合は7時頃まで預かることもある。おやつは、保護者の負担で出している。

問 一宮保育所園児の定員は1百20人であるが、これを超えた場合には他の保育所に入所しなくてはならないのか。

答 国の入所円滑化対策により対応しているが、児童の安全のために他の空いている保育所に入所してもらうこともある。

特別会計

国保

問 人間ドック、脳ドックの利用人数が前年度より増えた理由は

答 人間ドックは、新規に受診する方が増えており、また、脳ドックは、1年おきに受診することになっており、隔年おきに増減が生じたものです。

老人保健

質疑応答なし。

介護保険

問 保険給付費の伸びが介護保険料の値上げの原因としているが、平成21年度からの見直しでは、保険料はいくら位になると検討されているのか。

答 現在、国・県と協議しながら第4期介護保険事業計画を策定中であり、今後、介護保険事業計画作成委員会及び介護保険運営協議会で審議をするが、現在のところ若干の保険料の値上げが予測される。

問 介護報酬が低いため、介護現場の人材不足は低賃金、若者の定着率の低下、また介護職への希望者が少ない等大変である。そして、施設側の経営も困難になっている。町は、このような点を調査しているか。

答 調査等はおこなっていない。退職による人材不足や厳しい経営状況で介護サービス事業者の休止や廃止等があることは認識しているが、当町だけの取り組みでは、難しいと思われる。

一宮荘

問 平成19年度の営業収益は

答 総収入8千5百47万9千円(歳入合計から繰入金、繰越金を除いた額)から総支出8千4百25万3千円(歳出合計から積立金、工事請負費を除いた額)を差引き、1百22万6千円です。

問 他の国民宿舎と比較し宿泊者数は

答 前年度と比較した宿泊者数は、飯岡荘で1千4百50人の減、サンライズ九十九里は5百人の増、白子荘は、平成18年度

から指定管理者制度を導入したことにより1千2百75人の増です。一宮荘は、1千1百71人の減ですが、休憩者は5百55人の増となっている。

老人福祉センター

質疑応答なし。

るのか。

答 原地区は平成7年度から2件、東浪見地区は平成12年度から2件、北部地区は平成17年度から1件です。入金の見込みのない人は、町営住宅を退去し手がかかりがつかめない5件です。

問 農業集落排水に加入していた方が、他人に譲渡した場合は加入金を新たに支払うのか。

答 既に加入金を納入済みであれば、支払は不要であるが、負担金の残がある場合は、支払うこととなる。

問 農業集落排水の使用料未納者への対応は

答 滞納者数は、一般家庭で1百41件、事業所3件で増えている状況である。発生後すぐに、足しげく訪問し滞納を減らしていきたい。課内で打合せした所、今まで以上に未納者に対し厳しくする方法として使用停止できるか弁護士と相談する。

問 事業開始当初からの滞納件数は、また、現状で入金の見込みのない人はい

平成18年度要望事項の回答

問 東浪見土地区画整理事業に、十分な町の指導性を発揮してもらいたい。

問 庁舎建設の、本格的な検討を望む。また、中学校体育館の早期建設を求め

答 庁舎建設は、平成20年9月1日に係長職までの

若し職員6人による庁舎建設検討委員会を設置し、耐震性・機能性を考慮した調査・検討を始めている。12月に第1次案の提案を検討

委員会から受け、その後に町民、議員の意見を頂き、実現に向けて進めている。

中学校の体育館は、昭和37年に建築され、既に46年が経過し老朽化が進んでいる。また、耐震診断では「著しく耐震性が劣る」という結果が示され、町では、改築の判断をした。第6次一宮町実施計画でも、平成21年度に施工する計画となっているが、厳しい財政状況であり、今後の見通しを考慮に入れ検討協議する。

要であり、実施可能か検討するよう要望した。併せて概算工事費及び工実施の問題点も検討し、回答するように県からJRへ要望した。

答 町は、平成19年7月から平成20年2月にかけて議員全員協議会を開催し、道路公管金の負担について議員の意見を聞いてきたところです。

今までどおり指導を続けていく。

問 町民ゴルフ大会は町民の幅広い参加を望み、開催方法には十分な検討を求め

答 町民ゴルフ大会は、一宮カントリークラブで開催している。

募集は、広報及び防災無線等で案内をしている。

問 神門踏切の歩道の増設は、早期実現に向けた積極的な取り組みを求め

答 平成19年12月に再度立会いをJR・県・町の3者で実施し、平成20年1月にも同様な立会いを実施した。ホーム側に75cm程度の歩行者空間を確保するためには最低限1.6mの拡幅が必

反対討論

一般会計

埜場 博敏議員

平成19年度は、合併協議にゆれた1年であった。

独自のまちづくりの議論も合併ありきの中で軽視された感が強く、そのような状況に誘導した首長の責任は重大である。

合併問題でも住民説明会は開かれず住民投票の実施アンケートもおこなわれない町民軽視のまったく無責任な町政運営がされてきた。

国保会計と加入世帯の実態を放置し、繰入措置も取らないなど無策状態がいつそう住民を苦しめた。厳しい財政状況の中でも合併ありきで進んでいったため、独自の行政改革の検討、例えば一宮駅東口開設問題、庁舎建設問題、町活性化のための種々検討課題の進め方などが後手後手になり、その後の行政運営に禍根を残すこととなった。町政運営は町長の情報公開を徹底しておこない町民と共に協働して運営するという姿勢が大

平成19年度要望事項

1. 委託料及び補助金のあり方を検討すること。

2. 東浪見土地区画整理事業地内の建物が建築されている土地には宅地並み課税の検討を求め

事であり、その姿勢が欠けた行政執行であった。結果的に計数的間違いはないものの、すべて合併だのみに向っていく消極的執行となり反省し教訓とすべきである。以上により反対する。

国保特別会計

塚場 博敏議員

国保会計は、自営業者や農業者、無職の人々が加入する財政基盤の弱い会計で、特別国の支援を必要としている。

滞納状況を見ても、町税収納率が97%前後に対して国保は90%台と低い事からも厳しさがうかがえる。

厳しい経済状況の中、個人の努力の限界を超えるもので、一般会計からの繰入をしてでも保険税は下げるべきである。改善を求め反対する。

老人保健特別会計

鶴岡 巖議員

老人保健制度は、めまぐるしく改悪され高齢者に冷たい制度になっている。

平成20年の4月からは、後期高齢者医療制度に変わったが、「長生きすることとは、悪いことなのか」と

いった声に現れるように、老人保健制度だけを切り離れた制度は、批判が多く廃止しかないというのが多くの世論となっている。

老人保健制度は、今回の決算認定が最後となるが、本制度は特に平成19年の10月から「現役世代との負担の公平」ということで、窓口での負担が2割から3割へと引き上げられた。また、入院時の食費や住居費をホテルコスト代として自己負担するなど大幅負担増となった制度である。こうした、制度の内容で進められてきた老人保健制度には問題点が多い。

今後は、どういう制度になろうと自治体の責務は、住民の命と安全を守り住民福祉を充実することである。

今、老人保健の趣旨に逆行する事態が進んでいる中で、高齢者の実態を踏まえ、制度の改善に積極的に取り組むことを要求し反対する。

介護保険特別会計

鶴岡 巖議員

介護保険は、平成21年度から3年間の見直しの時期

を迎え、介護の現場では人手不足・劣悪な労働条件、深刻な施設側の経営難となり、介護報酬の引き上げは国民的な要求となる。しかし、一方では、今後3年間の介護保険料も改定され、大幅な値上げが予想される。

特に平成18年の大幅な保険料の増額や軽度要介護者へのサービスの制限や切り捨て。施設入所者へのホテルコスト代を保険の対象外にするなど介護保険本来のあり方に関する改定がおこなわれた。

介護保険制度の充実、誰もが安心して利用できる制度への改善が求められている。そのためには、①介護保険料が高くなる最大の原因は国庫負担が少ないことであり、いままですら以上に国・県への働きかけを強めること。②町としても介護保険料の値上げをおさえる努力をすべきである。③低所得者対策とし町独自の保険料、利用料の軽減や減免策を求める。

以上が、今の課題だと考える。「保険あつて介護なし」の状況にならないよう強く求め反対する。

賛成討論

一般会計

秦 重悦議員

平成19年度は、本格的な税源移譲が始まった。町税は大幅に増加したが、所得譲与税の廃止や地方交付税の減少などにより、経常的な一般財源が減少する中で、乳幼児医療費の助成対象年齢の拡大を図り、各保育所の遊戯室に空調設備を設置するなど、厳しいながら着実に住民ニーズに応えた。

また、これらの財源確保に向け、未利用の町有地払い下げを実施したり職員のリストラによる不補充など執行部の努力がうかがえる。

こうしたことから、総体的には歳入確保を図り、歳出の抑制に努め、住民サービスの低下を招かないよう配慮された決算であると考え賛成する。

国保特別会計

石野 以和夫議員

国民健康保険特別会計は、被保険者の相互扶助によって賄われている。一宮町の61.2%の世帯が国民健康保険の

対象となっている。国民健康保険事業の仕組みの周知や納税意識の高揚を図る方策として、広報やパンフレット等による啓蒙や3課合同徴収による個別訪問、納税相談による収納率向上対策を積極的に進めている。

歳出は、年々の医療費の増加で、大変厳しい財政状況であるが、平成19年度は基金の繰り入れと前年度の繰越金により、税率を改正することなく国民健康保険特別会計の財政運営がされており、この決算については適切であると判断し賛成する。

老人保健特別会計

緑川 弘行議員

老人保健特別会計は、高齢者の方々の健康保持のための医療を守る大切な会計である。

医療制度改革により、平成20年4月からは高齢者が将来にわたって安心して医療を受けられるように、後期高齢者医療制度が創設された。

平成19年度の老人保健を取り巻く環境は、国民健康保険と同様に、医療技術の

高度化等に伴い医療費が増加し、財政運営に影響をおよぼしている現状であるが、高齢化社会の中で、健康で明るい老後を過ごすためにも適切な決算と判断し、賛成する。

介護保険特別会計

高梨 邦俊議員

平成19年度介護保険特別会計決算認定に賛成の立場で討論します。

介護保険は、高齢者が安心して生活が送れる制度として着実に定着してきましたが、高齢化社会の進展により介護給付を受ける方が増えており、介護給付費が年々増加している。介護サービスの費用が増大する中、利用者が安心してサービスを利用できるように介護保険事業の円滑かつ効果的な運営を進めていくことが必要となる。

このような状況の中で、介護給付費の支出をできる限り抑えるために高齢者への介護予防事業をおこなっており、公費、介護保険料により介護サービスの利用を適切に対応できたと判断し、介護保険決算認定に賛成する。

不祥事から教訓を



焔場博敏議員

「男性職員が療養休暇を不正取得」の見出しで、町の広域派遣職員が懲戒停職6ヶ月の処分と報道された。あつてはならない事件である。

職員の多くは、町民福祉向上のため日夜一生懸命働いているのに、一部の者の不始末で信用の失墜を招き

町民も心配している。

職員採用の方法に間違いはなかったか。適性を磨く研修や、問題の芽生えのチェックなど、再発防止策を伺う。

一層の公務 推進を

玉川町長 町民、職員に多大な迷惑をかけ、町の信用を大きく失墜させてしまい深くおわびする。

今回の処分と同時に、全



求められる職員姿勢

職員に向け組織としての規律や法令遵守、服務義務など公務員としての基本に立ち返る訓示をした。今までの以上に注意を払い、公務の精励をしていく。

芝崎総務課長 職員採用は公募し、教養試験と作文で試験採用している。研修は新規採用で5日、その後初級、中級職員研修と在職年数に応じ、全職員におこなっている。

給付金は 景気対策 になるか

定額給付金をマスコミ各社は、「選挙向けの露骨なばらまき」(10月31日付朝日)『財政コストと比べた消費刺激効果は小さい』(日経)と報じている。1回限り2兆円もらって、3年後に消費税の12・5兆円の増税では、とても景気対策にならない。地方自治体の一番忙しい年度末給付予定であり、対応はどのようになるか伺う。
あわせて定額給付金事務を扱う町長の見解も伺う。

交付税と なればあ りがたい

玉川町長 定額給付金はまだ決定事項ではない。県の説明では「総務省は3月の給付を目指して調整中」とのこと。支給方法は、平成21年2月1日を基準日に、住民基本台帳の登録者と一定要件を満たしている外国人を対象に一人1万2千円。65才以上と18才以下の人は8千円加算して2万円を給付し、原則として所得制限のない世帯主の口座に振り込む内容だ。定額給付金が地方交付税で増額となれば、大変ありがたい。

零細業者にも 仕事をも

零細業者にも仕事をとれる環境づくりを目的に、全国各地で小規模契約希望者登録制度がつくられている。内容は、入札条件を満たさない小さな業者でも仕事を請け負う能力があれば、町の契約業者として登録さ



大工職人の作業風景

制度導入も 検討したい

芝崎総務課長 小規模工事等の希望者登録事業は、今年度から長生村で実施している。

せ工事の受注機会を与えようというものである。不況の中、少しでも町内業者の暮らしを守る施策になると考え見解を伺う。

内容は、小規模工事等で契約内容が軽易で、かつ実際におこなうことが容易な、130万円以下の工事・修繕、50万円以下の業務委託、80万円以下の物品購入である。

11月末までに14件の届け出実績があったと確認している。

当町では、これまでも小規模な工事は可能な限り町内業者優先で発注してきたが、制度の導入を検討していきたい。

土地利用構想を問う



石野以和夫議員

場所は新熊下の神之道と新熊川の間である。この地域を今、農地として使用している人は少なく、雑草が生い茂り病害虫の温床になっている。食料の生産性

も低いと思われる。地元の土地所有者がどのくらいいるのか。また、有効活用をどのように考えているか。
一宮町基本計画の土地利用構想は現在でも変わりはなにか伺う。

民間業者による宅地開発も考慮

中山都市整備課長 この地域は、農用地区域外である。海岸に近いこともあり、農用地の利用より住宅地・別荘等の利用が進んでいる現状である。地権者は、地元77%、町外23%で、耕作されず荒れている土地が全体の48%もある。
今後、仮に住宅地として利用する場合、民間業者による宅地開発も考えられるが土地利用構想は、変わっていない。

AEDの普及について

2004年4月より一般の人にもAED(自動体外式除細動器)の使用が認められた。新聞テレビ等でAEDを使用し命が助かったとの報道も聞く。適切に使用できるのか不安を持っている人も多いと思う。

救急車が到着するまでの数分間で救命措置をするか否かで生存率は大きく変わる。
公共施設に設置してからこれまでに使用することがあったのか。また、今後増設する予定はあるのか伺う。

講習機会を積極的に活用

芝崎総務課長 AEDの使用訓練は、平成19年9月1日職員を対象に南消防署に



12月17日の津波避難訓練

よる使用訓練をおこなった。
消防団は、平成19年11月9日に実施した。

使用状況については11月末現在実績はない。

設置予定は、国・県・民間施設の設置状況によって検討する。

今後も、消防・防災訓練などの機会を積極的に活用していく予定である。

介護保険料は

値上げか



鶴岡 巖議員

介護保険は、第4期事業計画の策定中であるが、保険料の基準額はいくらか。

特別養護老人ホームの待機者は全国で38万5千人、一宮苑では、153名（一宮在住者57名）である。この現状をどう認識しているのか。

町条例の減免・徴収猶予



JR上総一ノ宮駅東側

制度の制定は、いずれも自然災害等による突発的な場合にしか適用されない。条例の再検討を求めめる。
また、利用料の減額制度である補足給付の規定等も広報等で知らせることが必要である。考えを伺う。

若干の値上げを検討

玉川町長 経済的に恵まれない方でも、介護サービスを受けられる減免制度は必要である。今後は、他市町村の事例を検討したい。

また、減免制度があっても利用されない等、広報活動が不十分であったと認識している。今後はケアマネージャーや介護施設等を通じて積極的に知らせていきたい。

矢野福祉健康課長 介護保険料の基準額は、介護認定者の増加や介護給付費の増加を見込み、若干の値上げを検討している。

特別養護老人ホームの待機者問題は、当町だけの対応では難しい。介護保険制度の円滑な運営を図るため長生郡町村会で、国・県へ要望している。

駅東口開設に現実的な対応を

駅東口開設を困難にさせている理由は、JRの「一駅一改札口」という基本方針と、昭和46年に都市計画決定された、橋上駅舎化計画との整合性の問題である。

今後は、都市計画の見直しをするのか、住民の声を力にして駅東口を認めさせていくのか、現実的な対応が求められる。考えを伺う。

都市計画の見直しや住民要望をJRへ

玉川町長 都市計画決定については、現在の社会状況の中で見直しを考えている。

取り組み姿勢としては、近隣市町村長・地元選出の国会議員等の協力をお願いすることや、住民からの要望書面をJRへ持参する等の働きかけを考えている。

また、東口広場を住民に開放することにより、JRに開設を訴えていきたい。

道理ある早期解決を

東浪見土地区画整理事業は、道理ある早期解決が求められるが、基本的な考えを伺う。

組合役員は、保留地が万一売却できない場合は、買い取る内容の申込書を組合へ提出している。買取り価格は、不動産鑑定にかけ、鑑定評価を参考に決めるべきである。

住民説明を十分に総合的に判断

この地域は、まちづくりとして、650区画、計画人口は1,880人となっている。完成後は、約700世帯が見込まれる地域であり、そうした場合どのくらいの税収増になるのか伺う。

玉川町長 基本的な考えは平成19年7月の議員全員協議会で承認された、公共施設管理者負担金を投入して解決していく。その時機については、賦課金の徴収状況、保留地の処分状況を見



介護施設一宮苑

ながら町民に十分説明し、議員の理解と協力のもとに確に判断したい。

組合役員が保留地を買い取る場合は、不動産鑑定にかけることは望ましいと思っている。

小高税務課長 住民が、当該地区のすべてに居住した場合、住民税と固定資産税合わせて6,800万円の税収となり、現在の2,200万円から4,600万円の増収が見込まれる。

こんな質問もありました
○庁舎内トイレの洋式化について

できるか市民農園



志田延子議員

町長の公約である「市民農園の開設」でいすみ市を視察したと聞いているが、実現の可能性を伺う。

農家と契約を結び開設

玉川町長 いすみ市の市民農園を参考に開設したい。農業委員会・農家組合で10月に農地の貸し付け意向調査を実施した。29名から5.7



大多喜町観光ボランティア

に、教育委員会・文化財審議委員会・郷土史研究会等の協力で観光案内人の育成をすべしと思うが考えを伺う。

観光案内人の育成は

へクターを貸し付けしても良いと話があった。用地の選定段階に入るが、生産農家から市民農園に対し、ウイルス病、害虫等の不安が出された。対策は、県の農業改良普及委員・指導員・生産農家と意見交換会をおこない被害等が及ばないよう研究・指導の上、農家と契約を結び開設していきたい。

大多喜町を参考に

斉藤商工観光課長 観光案内人の取り組みは、大多喜町を参考にします。町内観光の案内に適する史跡・旧跡・観光スポット等をピックアップし、説明する台本、案内コースの設定を考えている。育成には、学芸員・文化財審議委員会・郷土史研究会・ボランティア団体等にご支援、ご協力をお願いできます。

公募委員委嘱の成果と課題は

住民参画の公約第一段階とし、町の委員の公募をしていたが、成果と今後の課題を伺う。

住民参画の町づくりをすすめる

玉川町長 住民参画の一環とし、全ての委員会に公募委員を参加させる。10月には、介護保険の事業計画作成委員会の委員に4名の応募があり、第一回の作成委員会に出席し審議をする。国民宿舎一宮荘と老人福祉センターの運営委員も2名のところ8名の応募があった。一宮町健康づくり推進協議会の委員は現在公募中である。

区画整理組合に

早期の行政支援を



萩原一美議員

東浪見区画整理組合に町は大きな道義的責任がある。議会も同組合からの請願に検討を重ね、町に助

募があり、第一回の作成委員会に出席し審議をする。国民宿舎一宮荘と老人福祉センターの運営委員も2名のところ8名の応募があった。一宮町健康づくり推進協議会の委員は現在公募中である。

今後は、一宮町基本計画の期限が切れるので、中期計画を新しくつくる必要がある。多くの意見を聞いて住民参画のまちづくりをすすめていきたい。

こんな質問もありました
○一宮川の有効利用と避難訓練の内容について



東浪見土地区画整理組合風景

成の提案をした結果、公管金（公共施設管理者負担金2億7千万円余）の導入を了承した。

区画整理組合事業の解決により、固定資産税が年間1千万円以上、また、より多くの住民が定着することで住民税等も年間4千6百万円ほど見込まれ、時間はかかるが、いずれ回収可能な助成であり、無駄にはならない。本来の地権者に土地の権利書を渡すべく早期の行政支援を図るべきである。

時期を決めて町民に説明

玉川町長 議会より「公管金の投入」の了承を受け、町もこれにより解決する考である。「道路用地の負担」

公管金を投入するに当たって、まだ実施していない固定資産税のみなし課税をおこなうことも、町民全体の理解を得るために絶対に必要な措置と思っ

最終的にまちづくり支援事業とか、あるいは国・県の起債の関係があり、詰めなければならぬことがある。一日も早い解決が町のためであり、総合的に判断して、時期を決め議会と町民に十分な説明をしたい。

一宮町議会体制替わる

いげ た た き い ち ろ う 議長に井桁太喜一郎氏

はぎ わ ら か ず み 副議長に萩原一美氏を選出

平成20年第2回臨時議会が12月18日に開催されました。臨時議会は、島崎保幸前議長及び坪場博敏前副議長の辞職にともない、正副議長の選挙がおこなわれました。これにより、各委員、長生郡市広域市町村圏組合議員などが、次のとおり選任されました。

議長

井桁太喜一郎



就任あいさつ

このたび、一宮町臨時議会におきまして、議員各位のご推挙により、一宮町議会議長という要職に就くことになりました。身に余る光栄であると共に、その重さを痛感しているところであります。ここに、皆様のご推挙を受けました上は

「緑と海と太陽の町」の発展と町民福祉の推進に、議員一丸となって誠心誠意、努力をいたす所存でございます。今、米国のサブプライムローンに端を發した世界金融危機は、日本にも多大な影響を与えました。

現在地方財政力は、厳しい状況にあり長生郡市の合併協議会が、解散となり、一宮町独自で厳しい予算の中で実施計画を進めていくこととなります。難題も多くありますが、JR一宮駅東口のバリアフリー化、町を巡回する福祉バス、一宮町を活性化する道の駅など議員一同慎重に審議を重ね、明るい豊かな町づくりのため、一層の努力をしてまいりますので、町民の皆様には、ご理解とご協力をお願い申し上げます。簡単ではございますが就任のあいさつとさせていただきます。

副議長

萩原一美



就任あいさつ

この度、議員各位のご推挙により副議長に就任させていただきました。この上もない光栄とともに、重責と使命の重大さを痛感しているところであります。

米国の金融危機に端を發した百年に一度とされる経済状況は、今後不況色が強まる傾向にあると言われています。職場・家庭・地域で閉塞感が強まるなか、一宮町議会の一員として、町民の皆様の中でも豊かで快適な暮らしに貢献できるように、議長を補佐し日々努力してまいります。今後とも一層のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

監査委員を同意



緑川弘行議員

前監査委員の井桁太喜一郎氏の議長就任による辞職にともない、議会から選出される監査委員に緑川弘行氏が提案され投票による採決の結果、賛成多数にて同意されました。

長生郡市

広域市町村圏組合

議会議員の選出



小関国男議員

議会から選出される長生郡市広域市町村圏組合議会議員は、投票による採決の結果、小関国男氏に決まりました。

委員会構成一部替わる

井桁太喜一郎氏の議長就任による議会運営委員及び総務文教常任委員会副委員長長辞職にともない、新しく議会運営委員に室川常夫氏が、総務文教常任委員会副委員長に島崎保幸氏が選任されました。

新たなメンバーで
スタート



[後列] 委員 緑川弘行 委員 中村新一郎 委員 石野以和夫
[前列] 委員 萩原一美 委員長 志田延子 副委員長 吉野繁徳

(議長・議員が出席した主な行事)

	10月	11月	12月
議会の主な動き (平成20年10月～12月)	1日 長生郡町村議会議長視察 研修(1～2日)	1日 一宮町文化祭	4日 議会運営委員会
	3日 長生郡市広域市町村圏組合 決算審査特別委員会	3日 一宮町農林商工祭	4日 議員全員協議会
	4日 水防訓練	11日 千葉県町村議会議長・ 副議長自治研修会	4日 議会報編集委員会
	4日 長生郡市障害者スポーツ 大会	15日 七歳児合同祝	9日 定例議会
	5日 議会議員視察研修(5～7日)	17日 長生郡市広域市町村圏組合 議会運営委員会・定例会	17日 九十九里地域水道企業団 例月出納検査
	13日 愛光保育園創立60周年 記念会	19日 町村議会議長全国大会	18日 臨時議会
	16日 議会報編集委員会	20日 例月出納検査	
	20日 決算審査特別委員会 (20～21日)	25日 九十九里地域水道企業団例月 出納検査	
	21日 例月出納検査	28日 長生郡市負担金審議特別委員 会	
	26日 芸能と音楽を楽しむ会		
	31日 九十九里地域水道企業団 定例監査・例月出納検査		

あなたも議会を傍聴しませんか!
次回は3月3日(火)からの予定です
—お気軽にどうぞ—

編集後記

新たな年を迎え、井桁太喜一郎新議長のもと編集委員会のメンバーが変わりました。さまざま難題が山積となっており、議会も経費削減に取り組み、次年度から議会だよりを町広報と一緒に発行するよう考えております。

ページ数も限られますが、わかりやすい紙面づくりと情報公開にとめてまいります。町のホームページにも議会だよりが掲載されております。是非一宮町のホームページを訪ねてご意見をお寄せ下さい。

アメリカでは、オバマ新大統領が Yes we can と change の言葉で国民に夢と希望を与えております。一宮町議会も厳しい財政状況の中、チェンジ・チャレンジ・チャンスの精神で、町政と住民の皆様とよりよい一宮町づくりに議会だよりが、役立ちように努力致します。町民の皆様にとつて、今年がより良き年になりますよう願っております。

志田延子議員